

入札公告

条件付一般競争入札を施行するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定に基づき、下記により公告する。

令和7年（2025年）4月23日

下関市上下水道事業管理者
上下水道局長 伊南 一也

記

1 業務名

御崎配水場更新工事基本設計業務

2 業務場所

下関市大字御崎

3 業務概要

設計図書等のおり

4 履行期間

契約締結日から令和8年1月30日まで

5 入札参加条件

本業務の入札に参加できる者は、次に掲げる要件のいずれにも該当する者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しないこと。
- (2) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされている者（民事再生法に基づく再生計画の認可決定を受け、かつ、その取消しの決定を受けていない者を除く。）でないこと。
- (3) この公告の日から入札の日までの間に、下関市競争入札参加有資格者指名停止等措置要綱に基づく指名停止等の措置（以下「指名停止措置」とい

う。)を受けていないこと。

(4) 下関市建設工事等競争入札参加有資格者名簿(測量・建設コンサルタント等)に「建設コンサルタント」の業種で登録され、下関市内に本店又は契約締結権のある営業所等があること。

(5) 建設コンサルタント登録規程(昭和52年建設省告示第717号)における上水道及び工業用水道部門の登録があること。

(6) 平成27年4月1日以降に、国又は地方公共団体その他公共団体と、元請けとして上水道又は工業用水道に係る水道施設の基本設計業務を履行した実績を有すること。

(7) 入札に参加しようとする者の間に、資本関係又は人的関係がないこと。

(8) 本件の入札参加資格確認申請手続きにおいて、滞りなく手続きが完了し入札参加資格がある者と認められていること。

6 入札参加資格確認申請書の提出場所及び当該入札に関する問い合わせ先
下関市上下水道局 水道施設課 管理係(長府浄水場内)

電話番号 083-245-2174

メールアドレス sdjosuik@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

7 入札参加申請方法

入札参加資格確認申請書(様式1)に上記5(5)及び(6)の内容が確認できる書類(登録証、契約書及び仕様書の写し等)を添えて上記6に掲げる提出場所に直接持参又は電子メールにより提出すること。(電子メールにより提出した場合には、着信確認の連絡を行うこと。電話番号083-245-2174)

8 申請書の提出期限

令和7年5月13日(火)午後5時00分

9 入札参加資格確認結果通知

入札参加資格確認結果は、入札参加資格確認申請のあった者に対し、入札参加資格確認通知書(様式2)により令和7年5月14日(水)午後5時00分までに電子メールにて、様式1に記入されているメールアドレスに通知する。

10 仕様書等

別添のとおり

1 1 契約条項を示す場所及び質問の方法等

(1) 契約条項を示す場所

上記6に掲げる場所に同じ。

(2) 質問の方法

入札参加申請及び契約内容についての質問は、質問内容を記載した書面（任意様式）を電子メールを使用して提出すること。（着信確認の連絡を行うこと。電話083-245-2174）

質問の期限は、令和7年5月16日（金）午後1時00分までとする。

質問の回答は、後日速やかに入札参加者のみに行う。

(3) 入札説明会

入札説明会は開催しない。

1 2 入札保証金

入札金額の100分の5以上を納付すること。ただし、下関市上下水道局会計規程（平成26年上下水道局規程第3号）第168条の規定に該当する場合は、免除とする。

なお、入札保証金の要否については、上記9の入札参加資格確認通知書により通知する。

1 3 入札日時及び入札場所

(1) 入札日時

令和7年5月20日（火）午前10時00分

(2) 入札場所

下関市長府豊浦町1番1号

下関市上下水道局 長府浄水場会議室（本館2階）

1 4 入札方法

入札は、入札参加者が上記13（2）に掲げる場所に入札書（様式3）を直接持参して行う。入札参加者は、代理人をして入札させるときは委任状（様式4）を持参させ、入札前に提出しなければならない。

1 5 契約保証金

契約金額の100分の10以上を納付すること。ただし、下関市上下水道

局会計規程第193条の規定に該当する場合は、免除とする。

16 無効とする入札

- (1) 入札参加に必要な資格のない者のした入札
- (2) 委任状を持参しない代理人のした入札
- (3) 所定の入札保証金を納付しない者又は入札保証金に代わる担保を提供しない者のした入札
- (4) 入札者の記名押印又は住所の記載のないもの
- (5) 入札金額を訂正したもの
- (6) 誤字、脱字等により入札者の意思表示が不明瞭である入札
- (7) 明らかに連合と認められる入札
- (8) 同一の入札につき他の入札参加者の代理人を兼ね、又は2人以上の入札参加者を代理している者のした入札
- (9) 同一入札につき入札参加者又はその代理人によりなされた2以上の入札
- (10) 再度の入札において、当初の最低入札金額を上回る額の入札
- (11) その他入札に関する公告等に掲げる条件に違反した入札

17 その他

- (1) 入札参加資格申請にかかる費用は、全て申請者の負担とする。
なお、入札参加資格の有無にかかわらず、申請書類等は返還しない。
- (2) 入札参加申請を行った者のうち、入札参加資格が無いと認められたものは、その通知を受けた日の翌日（休日の場合はその翌日）までに書面を下関市上下水道局水道施設課に持参又はファクシミリで提出することにより、その理由について説明を求めることができる。
- (3) (2) に対する回答は、説明を求めた者に対し、速やかに回答する。
- (4) 入札参加者が入札日までに入札条件を満たさなくなったときは、その者のした入札は無効とする。
- (5) 入札において、事故が起きたときや不正な行為があると認めたときは、入札を中止し、又は延期する場合がある。
- (6) 落札者が、契約までに入札条件を満たさなくなったとき、又は指名停止措置を受けたときは落札決定を取り消し、契約を行わないものとする。
- (7) 初度入札において落札者がいない場合は、再度入札を行う。再度入札は、

2回までとする。

- (8) 落札となるべき同価の入札をしたものが2人以上あるときは、直ちに当該入札者にくじを引かせて落札者を決定する。
- (9) 入札書等の契約に関する書類の作成に当たっては、記載した文字等を容易に消去することのできる筆記用具（消せるボールペン等）を使用してはならない。

以上